

2023年度  
神戸大学大学院国際協力研究科  
博士課程前期課程入試 第I期  
(社会人特別入試)

# 小論文 問題冊子

全1ページ

※ 日本語又は英語での解答を認める。

2022年9月5日実施

2023年度 神戸大学大学院国際協力研究科  
入学試験（第I期・社会人特別入試）試験問題  
〔試験科目：小論文〕

設問 日本政府の公的債務残高が近年膨らみ、現状では対GDP比で約260%と、世界でも突出している。この状況下で、政府開発援助（ODA）を一定の水準で継続していくためには、どのような方向性が考えられるか、自説を論じなさい。（100点）